

科学研究費助成事業（科学研究費補助金）研究成果報告書

平成25年5月27日現在

機関番号：33910

研究種目：研究活動スタート支援

研究期間：2011～2012

課題番号：23820062

研究課題名（和文） モダニズム期イギリスの身体表象における原始主義

研究課題名（英文） Primitivism in the Representation of Body in Modernist England

研究代表者

伊藤 裕子（ITO YUKO）

中部大学・国際関係学部・准教授

研究者番号：50434569

研究成果の概要（和文）：20世紀初頭におけるディアギレフ主宰ロシア・バレエの舞台芸術とイギリス身体文化、およびそれらのメディアにおける批評、そしてイギリス・モダニズム文学作品を一次資料とし、これらテキストが表現する原始主義的身体表象およびロシア原始主義をモダニズム文学における身体表象と関連付けながら読み解いた。同時に、原始主義的身体表象を、世紀転換期における身体のイメージ操作にも起因する身体観の変遷の中で捉えなおした。

研究成果の概要（英文）：This study elucidates primitivistic body representation as well as Russian primitivism in connection with the image of body in literary Modernism by examining primary sources such as theatrical arts in early 20th-century ballet performance by Diaghilev's Russian Ballet, English body culture, their criticism and Modernist literature in England. It also relocates primitivist body representation in the transformation of the concept of body caused partly by the manipulation of body images during the turn of the century.

交付決定額

（金額単位：円）

	直接経費	間接経費	合計
2011年度	1,000,000	300,000	1,300,000
2012年度	800,000	240,000	1,040,000
年度			
年度			
年度			
総計	1,800,000	540,000	2,340,000

研究分野：人文学

科研費の分科・細目：芸術学・芸術史・芸術一般

キーワード：イギリス・モダニズム、原始主義、身体表象、ロシア・バレエ

1. 研究開始当初の背景

20世紀初頭のイギリス・モダニズムにおける原始主義ならびに原始主義的身体表象はこれまで主にアフリカ、オセアニアの伝統的部族美術から影響を受けたフランス原始主義の延長線上において考察されてきた。こうした原始主義研究の成果は、1990年代以降、ポスト・コロニアリズムをふまえた

モダニズム芸術論および文学論において、ヨーロッパに対する植民地的他者の位置を捉えなおすための論拠となってきた。そしてヨーロッパおよび大英帝国中心的な文化的、地理的感覚の激動期を20世紀初頭モダニズムの時代に位置づけた調査研究により、認識論的転換期としてのこの時代の重要性が明らかにされてきた。

しかし、イギリス・モダニズムにおける

原始主義研究において、中心的位置を占めるフランス原始主義芸術だけでは、この時代の原始主義の多様性を解明することはできない。そこで新たな視点を提供しうるのが、ロシア・バレエ団の舞台芸術及びそこから派生した各種文化・芸術である。ディアギレフの芸術全般はこれまで、モダニズム研究のなかでも、舞踊論および芸術批評の観点から取り上げられてきた。それに対し本研究は、ヨーロッパと植民地との社会的関係を反映した文明対原始の構図から生成した原始主義に、新たな視点を提供しようとするものである。それはロシアという、ヨーロッパとアジアとを併せ持つ両義的な地域性のはらむ「太古」という時間的・空間的視座である。ロシア・バレエの体現する原始主義は身体文化、室内装飾、衣装およびそのイラスト画、音楽などを含み、文学にも描かれるなど多面的な文化遺産をイギリス芸術にもたらす。本研究は、ロシア・バレエおよびその副産物としての諸文化にみられる身体表象を調査・分析し、イギリスにおける原始主義を再体系化することにより、モダニズム研究に新たな知見を提供する。

2. 研究の目的

本研究では、1910-20年代モダニズム期イギリスの身体表象における原始主義を、この時期の文学、身体文化、ファッション、舞台芸術、特にセルゲイ・ディアギレフ主宰ロシア・バレエ団の舞台芸術との関連から検討する。それにより、モダニズム期イギリスの原始主義的身体表象にまつわる新たな系譜を見出し、19世紀から20世紀にかけての身体観の変遷の中に位置づける。この研究の目的は、原始主義の特殊な側面を手がかりに、モダニズムの身体観の新しい局面を明らかにすることである。具体的には、上記年代の、特にロシア・バレエ団、イギリス身体文化、そして同年代の主要文学作品という3つの側面から、身体表象における原始主義に関する一次資料の調査および分析を進める。その結果として、原始主義研究およびモダニズム研究に対して新たな脈絡を掘りこす。

3. 研究の方法

本研究では、すでに刊行された資料と文学テクニクスを検討するとともに、特に初年度において、ロシア、イギリスにおける現地調査を実施することにより一次資料を収集し、その資料のテクニクス分析を行った。具体的には、本研究主題にまつわる資料を多く所蔵する、サンクト・ペテルブルク国

立演劇音楽博物館およびロンドンのヴィクトリア・アンド・アルバート博物館付属演劇図書館、大英図書館および大英図書館付、属新聞図書館において、ディアギレフ主宰ロシア・バレエ、イギリス身体文化、それらのメディアにおける表象、デイリー・マイル「理想の家博覧会」に関する調査を行った。

収集した一次資料における文字テクニクスおよび絵画、写真などの視覚的テクニクスを、身体論、原始主義、モダニズムの研究史をふまえたうえで、原始主義的身体のイメージとそれにまつわる記述の双方の観点から分析するという方法によって行った。その目的はロシア・バレエを中心に表現された原始主義的身体の所産を体系化し、原始主義の新たな諸相を明らかにすることにあつた。

4. 研究成果

本研究が射程に入れたテクニクスが表現する、身体表象と、20世紀初頭のモダニズム文学における原始主義的身体表象との関わりを探究した研究の成果は以下のとおりである。

- (1) ヴァージニア・ウルフの文学作品、*The Voyage Out* および同時代のフロイトの著作における原始的イメージと女性登場人物の思い描く身体イメージとの関係を考察した。その意義は、文学および精神分析のテクニクスを並置して分析することにより、1920年代の原始とセクシュアリティのイメージの相関性を明らかにしたことにある。
- (2) イギリス・デイリー・マイル『理想の家博覧会』(後の『理想のホーム・ショー』)という特異な大衆向け文化的行事に着目し、100年前に始まったこの住まいの博覧会(あるいはショー)における、住まいの空間創造とそれに必然的に関わるショッピング空間における身体イメージの変遷を、原始的身体イメージとの比較的観点から探求した。
- (3) 身体文化の一つである裸体文化のイギリスでの実践と原始主義的との関係を探った。1920-30年代イギリスにおける身体文化は、裸体を新たに「自然」、「健康」、「スポーツ」、「幸福」、「民族の進化」、「審美主義」といった概念の内に包摂し、進化論的、優生学的な主義・主張のもと、身体の意義やイメージを操作しようとするものであつた。また、20世紀初頭に多く出版された体操理論では、身体自体が主体化され、身体の改造と帝国による文

明化が相関的に提示されるが、他方でそうした体操理論に影響を与えたダルクローズは、自らのリズム体操の源泉を、原始的宗教性やロシア・バレエにみられる芸術性からも得ている。

- (4) イギリス・モダニズム文学における原始主義的身体表象の物語内空間性への影響について考察した。イギリス・モダニズム文学、殊にその最高峰の一つであるヴァージニア・ウルフの文学作品 *The Waves* においては、身体が精神とは統合しない異質な実体として表現される。また原始主義および裸体主義的身体表象は、制度を覆すもの、そしてモダニズム的審美観を体現するものとして前面化される。身体は、古典的な均整ではなく、むしろその歪みやエグゼンティシズムが強調される。こうした異質化された身体の語りが、モダニズム文学における、自己であるとも他者であるとも、内であるとも外であるとも定義不可能な空間性を導いていることを論証した。
- (5) 「ロシアの太古」のイギリス・モダニズムへの影響関係を考察した。1913年にロンドンで初演された、ストラヴィンスキー作曲のロシア・バレエ『春の祭典』における定義を逸脱する原始主義的身体表象、および同じ1913年に開催されたデイリー・メール『理想の家展覧会』におけるロシア村やロシアの人々の展示を分析した。そして、野蛮であると批判もなされたバレエのロシア的原始性、および当時の最新設備を施した住まいの展示とは対照的な鄙びたロシアから読み取れる、当時イギリスにおけるロシアの表象について検討した。同時にディアギレフ主宰ロシア・バレエについてのメディアによる表現、当時の社交界パーティへの影響を新聞、雑誌およびモダニズム作家、芸術家の書物に探り、そうしたロシアの表象とモダニズム芸術・文学との関係を考察した。
- (6) 上記(5)の議論の延長線上にあるが、バレエ舞踊の専門用語“pirouette”(ピルエット)が、モダニズム文学であるヴァージニア・ウルフの *The Waves* においていかに文学作品中の身体表象をロシア・バレエとの結びつきによって斬新なものにしているかをロシア・バレエの舞台芸術家による舞台および衣装の原画(特に未出版、未公開の原始主義的作風のイラスト)と比較対象することによって考察した。さらに日本でのこの文学作品の3つ

の翻訳について、“pirouette”の訳語が原因で、翻訳においては作品読解においてバレエ的身体の動きとの関連が把握しがたくなっており、モダニズムの身体表象の斬新さの把握において問題がある点を指摘した。

上記成果に関しては、カナダ、ロシアおよび国内での学会発表において、モダニズム文学における身体および身体の動きを、ロシアに発想の原点をおく原始主義的身体表象の観点から読解し、作品読解に対して新たな視座を提供した。イギリス・モダニズム期における身体表象に対する、ロシア原始主義の影響に関しては、これまで多くの研究はなされておらず、モダニズムにおける新たな脈略を提示した。

今後の展望としては、2年間という短い研究期間においては成し遂げられなかった、その他のモダニズム文学作品の身体論における位置づけを行い、さらに、ディアギレフ主宰ロシア・バレエ団に携わったロシア原始主義芸術家達の作品制作にまつわる思想とイギリスにおけるその受容について明らかにするつもりである。それにより、身体表象の背後にある思想の観点から、イギリスとロシアにおける身体表象および身体にまつわる思想の影響関係を探りながら、本研究を発展させたいと考える。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計1件)

- ① 伊藤裕子、(小稿) 100年目のイギリス・デイリー・メール「理想のホーム・ショー」(The Daily Mail Ideal Home Show) —ショッピングと現代イギリス住まい事情—、アリーナ、査読無、13巻、2012、34—41

〔学会発表〕(計4件)

- ① Yuko Ito, Russian Ballet and Body Movement in *The Waves*, Japan-Korea Virginia Woolf Conference, 2013年3月23日、同志社大学
- ② Yuko Ito, Nudism in England and the Representation of Body in Fancy Dress Ball in Early 20th-Century England (ディスカッサントとして発表)、イギリス帝国主義研究会例会、2012年12月8日、大阪大学・中之島センター
- ③ Yuko Ito, Translating Body Movement in Virginia Woolf's *The Waves*, The International Conference on the History of Translation Reasoning, 2012

年 9 月 15 日, Russian State University
for the Humanities, Moscow

- ④ Yuko Ito, Body Movement and
Modernist Dance in *The Waves*, The
22nd Annual International Conference
on Virginia Woolf, 2012 年 6 月 8 日,
University of Saskatchewan, Canada

[図書] (計 1 件)

- ① Natalia Reinhold ed., Russian State
University Press, *The History of
Translation Reasoning* (a chapter by
Yuko Ito, “Translating Body Movement
in Virginia Woolf’s *The Waves*”
included), 2013 年 9 月出版予定、総ペ
ージ数未定

6. 研究組織

(1) 研究代表者

伊藤 裕子 (ITO YUKO)

中部大学・国際関係学部・准教授

研究者番号 : 50434569